

いわき信用組合 SDGs 行動宣言

いわき信用組合は、地域金融機関としての理念に基づき、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)達成のため、誰ひとり取り残さない、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

令和2年3月24日
いわき信用組合
理事長 江尻次郎

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発目標(SDGs)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標で、17の目標と169のターゲットが定められています。



いわしん SDGs 行動宣言

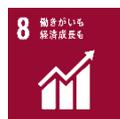
いわき信用組合は 1948 年(昭和 23 年)の創立以来 70 年余にわたり、地域とともに歩んでまいりました。地域の暮らしと営みが変わらず、更に豊かに続くために、これからは地域の皆様のお役に立つ存在でありたいと思っています。

私どもが続ける様々な取組みが、国連が提唱する「誰ひとり取り残さない」「持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現」のための『持続可能な開発目標(SDGs)』につながると考え、「いわしん SDGs 行動宣言」を制定しました。

私どもは「地域を丸ごと支える金融機関」として、経済的弱者を含む全ての人たちへ向けた金融サービスの提供を実践してまいります。

I. 誰もが金融サービスを受けられる仕組みづくり

【いわしん】は地域を丸ごと支える金融機関として、良質な金融商品・サービスの継続的な提供を通じて、地域に暮らす全ての人々が安全・安心・豊かに暮らせる社会づくりを推進します。社会的・経済的に困難な状況に置かれた人々に寄り添いながら、経済的自立の支援に取り組めます。



- 多重債務者向けおとりまとめローンの取扱い
- 給付型奨学金「いわしんはばたき奨学金」
- 独自の職域サポート「いわしん安心バリュー」による取引先従業員の包括支援
- 地域の学校法人との協定締結による連携型教育ローン
- ソーシャル・キャピタルに着目した「独自の審査」による各種個人ローンの取扱い
- 「磐城国地域振興ファンド」設立(2016年2月～)
- 地域密着型クラウドファンディング「FAAVO 磐城国」の運営(2016年2月～)
- 「信用組合共同農業未来ファンド」設立参加(2017年3月～)
- 創業・起業者向け融資商品「フロンティア」の取扱い
- ビジネスマッチング交流会の開催
- 東京圏で開催される販売会・マッチングイベントへの参加支援
- 「常設の専門家相談会」の実施
- 外部支援機関との連携による事業者支援
- 外部支援機関との連携による事業承継支援

Ⅱ. 多様な人たちが活躍できる地域づくり

【いわしん】は年齢・性別・障害・経済的地位の違いなどによって、差別や排除、社会的孤立に陥ったりすることなく、健康的で安心して生活できる社会の実現を目指します。また、誰もが平等に質の高い教育を受ける機会が保障され、地域に暮らす全ての人々が自らの能力を高められる環境づくりを推進します。



- いわきアカデミアとの連携による金融教育(高校生のインターンシップ受入)
- 体験型経済教育施設エリムへの職員ボランティア派遣(2014年5月～)
- 地元サッカーチーム「いわきFC」とのビジネスパートナー契約(2017年9月～)
- OCIS マイスター制度の導入
- OCIS マイスター認定講師育成(2015年4月～)
- キャリアカフェの開催
- いわき市女性活躍推進企業に認定される(2018年2月)
- 経営者交流会「うるしの実クラブ」設立(1998年4月～)
- 女性経営者の交流会「つつじの会」発足(2019年7月～)
- ダイバーシティ人材のマッチング交流会の開催
- いわき市との連携による創業塾の開催
- 「いわしんはまかぜ文庫」による児童書の寄贈

Ⅲ. 環境にやさしい魅力あるまちづくり

【いわしん】は環境や社会への配慮に優れた企業への投融資や、それらに取組む団体との連携等を通じて、地域の課題解決へ向け長期的な視点を持ち、持続可能な社会づくりに取り組めます。また、企業価値の向上、豊かな生活の実現など、地域・お客様・当組合それぞれの持続的な成長を目指します。

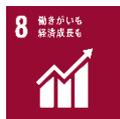


- 環境・エネルギー・医療・介護向け融資商品「エール」の取扱い
- 高齢者の見守り活動「あんしんふれ愛訪問」活動

- 「いわき市住まい情報センター」への参画と空き家活用ローンの取扱い
- 地元 NPO との連携による「フードバンク・食品ポスト」の設置
- 温暖化防止策としてクールビズの実施
- 営業用電気自動車 (COMS) の導入
- 太陽光発電設備の導入
- しんくみの日週間に実施する献血・清掃などの地域貢献活動
- 役職員によるボランティア活動
- 各種地域行事への参加

IV. 高品質な金融サービスを提供できる組織づくり

【いわしん】は信用組合業界にとどまらず、行政や外部機関、経済団体に加えてNPOや民間機関などと幅広く連携を図りながら、各機関・団体とのネットワークを活用した地域課題の解決への取組みなどを通じて、平和で誰もが安心して生活できる共生社会の実現を目指します。いわしん役職員は一人ひとりが地域のステークホルダーとして、それぞれの暮らしや生活のなかで SDGs 達成に向け、自らが考え実践してまいります。



- 外部講師を活用した職員の育成
- 地域イノベーション研究センター(東北大学大学院経済学研究科)との連携
→地域イノベーションアドバイザー／プロデューサー(RIAS/RIPS)の育成
- 資格取得のための補助支援
- 働き方改革、ワークライフバランスの充実
- 系統機関全信組連ほか全国の信用組合との連携
- 第一勧業信用組合と「地方と東京を結ぶ連携協定」を締結
- 地元自治体との連携協定締結
- 日本政策金融公庫との連携協定締結
- 福島県中小企業団体中央会との連携
- 東京海上日動火災保険(株)等民間外部機関との連携協定締結